令和7年1月9日

ファイアウォール設定について

株式会社TKC

「e-TAX償却資産」を利用するためには、ファイアウォールソフトおよびファイアウォール機器等が、 「e-TAX償却資産」の通信を許可する設定が必要です。

そのため、貴社のシステム担当者様に、以下の設定となっていることをご確認ください。

1. 「 e - T A X 償却資産」の動作要件(ファイアウォール設定)

貴社のネットワーク上でファイアウォール機器等が動作している場合、以下の通信宛先およびポートへの通信を許可する 設定となっていること。

宛先	URL	ポート
国税電子申告・納税システム (e-Tax)	https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp	443
地方税ポータルシステム(eLTAX)	https://www.portal.eltax.lta.go.jp	443
株式会社TKC	https://etaxlicense.tkc.co.jp	443
	https://cts.tkc.co.jp	443
	http://ctsdwnld.tkc.co.jp	80
	https://ctsdwnld.tkc.co.jp	443
	https://www.prft.tkc.co.jp/	443
	https://tkcexpress.tkc.co.jp	443
	https://www.tkc.jp	443
	https://gprooe.tkc.co.jp	443
	https://cbc.tkc.jp	443
株式会社TKC (プログラムインストール /プログラムダウンロード /ISOダウンロード)	http://crl.*.amazontrust.com	80
	http://ocsp.*.amazontrust.com	80
	http://*.microsoft.com	80
	https://*.microsoft.com	443
	http://*.windows.com	80
	https://*.windows.com	443
	http://*.windowsupdate.com	80
	https://*.windowsupdate.com	443
	http://download.microsoft.com	80
	https://download.microsoft.com	443

2. 通信を許可するプログラム

ファイル名	ファイルの場所
EtsMain.exe	(システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETKOTEI
EtsPKey. exe	
DownloadTkcUpdate.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETKOTEI¥CTS
EtsAppLauncher.exe	(システムト、ライフ、):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETKOTEI¥CTS
	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETKOTEI¥CTS¥Temp
TkcUpdate.exe	(OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update
BasicSetup.exe	(OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update¥****
	、フォルダ名の****部分は、システム登録状況により値が異なりま
TkcUpdate.exe	

TkcUpdateOdm.exe	す。「1.3.45.129」のように数値と「.」の組み合わせとなりますの
	で、Updateフォルダ内を確認してください。
DOTNETVer4DL.exe	(OS ドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW4
DOTNETVer2DL.exe	(OS ト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW35SP
instMS14DL.exe	(OS ト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2014
instMS22DL.exe	(OS ト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2022
SQL2022-SSEI-Expr. exe	
OEClient.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETKOTEI¥OEClient
SystemUsageSender.exe	(システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETKOTEI¥CBC
	(OS ドライブ):¥Users¥<ユーザー名>¥AppData¥Local¥Temp¥TkcSystemUsage2nd
	※<ユーザー名>はコントロールパネル>システム>システムの詳細設定で環
	境変更 Temp をご確認ください。

※「システムドライブ」は、e-TAX償却資産をインストールしたドライブです。

※「OSドライブ」は、OSが登録されているドライブです。

※32ビット0Sの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」となります。

3. 上記の設定が必要なネットワーク機器およびソフトウェア

- (1) UTM(統合脅威管理)製品·機器
- (2) ファイアウォール装置、ファイアウォールソフト
- (3) プロキシサーバー
- (4) ウイルス対策ソフト、セキュリティ対策ソフト等

(ご注意)

「e-TAX償却資産」をパソコンに登録した際に、コントロールパネルーインターネットオプションの「信 頼済みサイト」に、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のURL、および地方税ポータルシステム(eLTAX)のU RLが登録されます。

4. プロキシサーバーの認証方式に関する制約

地方税 e L T A X 仕様では、プロキシサーバーの認証方式に関する制約として、対応している認証方式は「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate(NTLM)認証」とされています。

e-TAX償却資産をご利用のパソコンからインターネットに接続する経路に認証が必要なプロキシサーバー が設置されている場合は、その認証方式が「BASIC認証」「Digest認証」「Negotiate(NTLM)認証」のいずれかであ るかどうかを、貴社のシステム担当者の方にご確認ください。

以 上